

UBPインベストメンツ株式会社

貸借対照表

(2023年12月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	717,095	流動負債	163,048
現金及び預金	465,667	未払手数料	41,067
貯蔵品	9	未払費用	14,119
前払費用	5,106	賞与引当金	99,796
未収運用受託報酬	109,465	その他流動負債	8,064
未収情報提供報酬	108,891		
親会社未収受取手数料	10,755		
その他流動資産	17,198		
固定資産	153,703	固定負債	270,447
有形固定資産	15,828	退職給付引当金	268,858
建物附属設備	10,761	その他の固定負債	1,589
器具備品	3,063		
その他の有形固定資産	2,003	負債合計	433,495
投資その他の資産	137,874	(純資産の部)	
差入保証金	22,464	株主資本	
繰延税金資産	115,192	資本金	275,000
その他	217	資本剰余金	75,000
		資本準備金	75,000
		利益剰余金	87,302
		その他利益剰余金	87,302
		繰越利益剰余金	87,302
		純資産合計	437,302
資産合計	870,798	負債・純資産合計	870,798

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法によっております。ただし、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

無形固定資産

定額法によっております。ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(2) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当事業年度に帰属する額を計上しております。

② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を退職給付債務とする方法によっております。

(3) その他計算書類作成のための基本となる重要事項

① リース取引の会計処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

② 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

2. 当期純損益金額

当期純損失 39,919 千円